

ふくし かん ちょうさ ちょうさひょう
福祉に関する調査 調査票

5927xj

メールで回答を送信する場合は、
メール本文に左の英数字（全て小文字・半角）を
ご記入のうえ送信してください。

◆この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」「本人」とお呼びしますので、この
調査票の宛名の方の状況などについてお答えください。

問1 このアンケートに回答されているのはどなたですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 本人が一人で回答

2. 本人が他の人の協力を得て回答

3. 他の人が代わって回答

代理回答者はどなたですか。（本人からみて）

例：親、子ども、兄弟姉妹、施設関係者、ヘルパーなど

あなたご自身についてお聞きします。

問2 現在のお住まいは何区ですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 東灘区

5. 北区（北神区を除く）

9. 垂水区

2. 灘区

6. 北区（北神区）

10. 中央区

3. 兵庫区

7. 須磨区（北須磨地区を除く）

11. 西区

4. 長田区

8. 須磨区（北須磨地区）

12. 神戸市以外

問3 あなたの年齢は、満何歳ですか。（令和元年10月末現在）

満（ ）歳

問4 あなたの性別をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1. 男性

2. 女性

3. その他・答えたくない

問5 現在、あなたはどなたと暮らしていますか。同居されている方をすべてお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1. 一人 <small>ひとり</small> で暮らしている | 5. 兄弟 <small>きょうだい</small> 姉妹 <small>しまい</small> |
| 2. 配偶者 <small>はいぐうしゃ</small> (内縁関係 <small>ないえんかんけい</small> を含む <small>ふく</small>) | 6. 祖父母 <small>そふぼ</small> または孫 <small>まご</small> |
| 3. 親 <small>おや</small> (配偶者 <small>はいぐうしゃ</small> の親 <small>おや</small> を含む <small>ふく</small>) | 7. その他 <small>た</small> |
| 4. 子 <small>こ</small> ども | (具体的に： <small>ぐたいてき</small>) |

問6 あなたの現在の健康状態げんざい けんこうじょうたいはいかがですか。
(あてはまるもの1つに○)

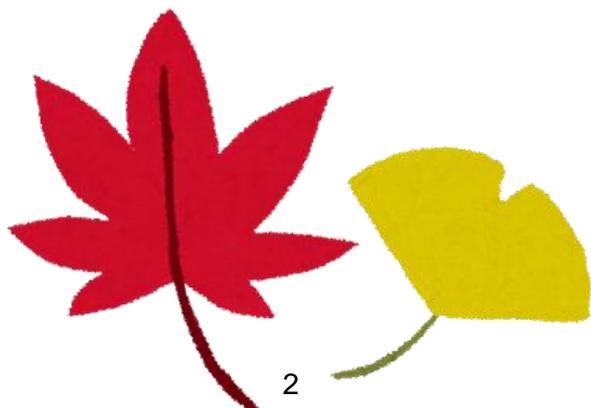
- | |
|---|
| 1. 医院・病院 <small>いいん びょういん</small> に行くこともなく、健康 <small>けんこう</small> である |
| 2. 医院・病院 <small>いいん びょういん</small> に行くことはないが、あまり健康 <small>けんこう</small> とはいえない |
| 3. ときどき <small>ていきてき</small> (定期的 <small>い</small> に) 医院・病院 <small>いいん びょういん</small> に通 <small>かよ</small> っている |
| 4. 入院 <small>にゅういん</small> や手術 <small>しゅじゆつ</small> が必要 <small>ひつよう</small> な健康上 <small>けんこうじょう</small> の問題 <small>もんだい</small> がある |
| 5. 現在入院中 <small>げんざいにゅういんちゆう</small> である |
| 6. 在宅 <small>ざいたく</small> で寝 <small>ね</small> たきりの状態 <small>じょうたい</small> である |
| 7. その他 <small>た</small> (具体的に： <small>ぐたいてき</small>) |

問7 (1) 現在、あなたはどのように介助・支援かいじょ しえんを受けていますか。

最もあてはまるものを1つだけお答えください。

※「入所施設にゅうしよしせつ」「グループホームびょういん」「病院かた」などにおられる方は、お答えこたいただけなくて結構けっこうです。
(あてはまるもの1つに○)

- | |
|---|
| 1. 家族 <small>かぞく</small> や親戚 <small>しんせき</small> から介助・支援 <small>かいじょ しえん</small> を受けている |
| 2. 近所 <small>きんじよ</small> の人・友人 <small>ひと</small> ・ボランティアなどから介助・支援 <small>かいじょ しえん</small> を受けている |
| 3. ホームヘルパーなどに頼 <small>たの</small> んでいる |
| 4. 1～3以外 <small>いがい</small> (具体的に： <small>ぐたいてき</small>) |
| 5. 介助・支援 <small>かいじょ しえん</small> は必要 <small>ひつよう</small> だが、介助・支援 <small>かいじょ しえん</small> してくれる人 <small>ひと</small> がいない |
| 6. 介助・支援 <small>かいじょ しえん</small> を受ける必要 <small>ひつよう</small> はない |



問7(2) あなたは、以下の日常生活に必要な行動について、どの程度介助・支援が必要ですか。それぞれの項目についてお答えください。

日によって介助・支援などの状況が異なる場合は平均的な状況を、また、日常あまりしない項目については、もしあなたがするとすればどの程度できるかをお答えください。
(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	自分で できる	時間が かかるが 自分で できる	一部 介助が 必要	すべて 介助が 必要
[A] 食事	1	2	3	4
[B] トイレ	1	2	3	4
[C] 入浴	1	2	3	4
[D] 身だしなみ	1	2	3	4
[E] 食事のしたく	1	2	3	4
[F] 掃除	1	2	3	4
[G] 洗濯	1	2	3	4
[H] 外出・買い物	1	2	3	4
[I] 意志の伝達	1	2	3	4
[J] 電話またはファックス	1	2	3	4
[K] パソコン	1	2	3	4
[L] 携帯電話（ガラケー） （メールやウェブサイトの閲覧）	1	2	3	4
[M] スマートフォン （メールやウェブサイトの閲覧）	1	2	3	4
[N] 金銭管理	1	2	3	4
[O] 区役所などでの手続き	1	2	3	4
[P] 健康管理（服薬など）	1	2	3	4

あなたの障害の状況についてお聞きします。

問8 自分に障害があると気づいたのはいつですか。

(家族などが気づいた場合を含む)

(あてはまるもの1つに○)

1. 0歳	4. 中学校※2 在籍時 (12~14歳)
2. 就学前 (1~5歳)	5. 15~17歳
3. 小学校※1 在籍時 (6~11歳)	6. 18歳以上

問9 あなたは障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)

や自立支援医療受給者証などをお持ちですか。お持ちの場合、初めて交付されたの

はいつですか。障害者手帳・受給者証の種類ごとにお答えください。

(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	0歳	就学前 (1~5歳)	小学校在籍時 (6~11歳) ※1	中学校在籍時 (12~14歳) ※2	15~17歳	18歳以上	持っていない
							
[A] 身体障害者手帳	1	2	3	4	5	6	7
[B] 療育手帳	1	2	3	4	5	6	7
[C] 精神障害者保健福祉手帳	1	2	3	4	5	6	7
[D] 自立支援医療 (精神通院) 受給者証	1	2	3	4	5	6	7
[E] 特定医療費 (指定難病) 受給者証	1	2	3	4	5	6	7
[F] 小児慢性特定医療費 受給者証	1	2	3	4	5	6	7

問8・問9について、

※1: 「小学校」には、義務教育学校前期課程を含みます。

※2: 「中学校」には、義務教育学校後期課程を含みます。

【身体障害者手帳をお持ちの方（問9[A]で1～6のいずれかに答えられた方）にお聞きします。】

問10(1) あなたの身体障害者手帳の等級（障害程度）はどれですか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 1級 | 3. 3級 | 5. 5級 |
| 2. 2級 | 4. 4級 | 6. 6級 |

問10(2) あなたの身体障害の内容をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 視覚障害 | 4. 肢体不自由 |
| 2. 聴覚障害、平衡機能障害 | 5. 内部障害（1～4以外の障害） |
| 3. 音声・言語機能障害、そしゃく機能障害 | |

【療育手帳をお持ちの方（問9[B]で1～6のいずれかに答えられた方）にお聞きします。】

問11 あなたの療育手帳の判定はどれですか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------|-------|-------|
| 1. A | 2. B1 | 3. B2 |
|------|-------|-------|

【精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方（問9[C]で1～6のいずれかに答えられた方）にお聞きします。】

問12 あなたの精神障害者保健福祉手帳の等級はどれですか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 |
|-------|-------|-------|

【すべての方にお聞きします。】

問13 あなたは、これまでに以下の診断や支給を受けたことがありますか。

（現在、受けているものも含む）

（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 自立支援医療の支給 |
| 2. 発達障害
（自閉症・アスペルガー障害・学習障害・注意欠陥多動性障害など） |
| 3. 高次脳機能障害 |
| 4. 特定疾患医療費の支給 |
| 5. 公費負担対象外の特定疾患（難病） |
| 6. 認知症 |
| 7. 1～6の診断や支給は受けていない |

問14 あなたは障害福祉サービスの支給を受けるための障害支援区分の認定を受けていますか。受けている場合は、区分をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| 1. 区分1 | 4. 区分4 | 7. 受けていない |
| 2. 区分2 | 5. 区分5 | |
| 3. 区分3 | 6. 区分6 | |

問15 現在、あなたは介護保険のサービスを利用していますか。利用している場合は、要介護度をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 要支援1 | 3. 要介護1 | 8. 利用していない |
| 2. 要支援2 | 4. 要介護2 | |
| | 5. 要介護3 | |
| | 6. 要介護4 | |
| | 7. 要介護5 | |

18歳未満の方にお聞きします。

【令和元年10月末時点で18歳未満の方にお聞きします。

18歳以上の方は、10ページの問18(1)へお進みください。】

問16(1) 現在、あなたが在籍している学校などは、以下のうちどれにあたりますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|--|
| 1. 幼稚園、保育所、認定こども園など | |
| 2. 小学校（義務教育学校前期課程を含む） | |
| 3. 中学校（義務教育学校後期課程を含む） | |
| 4. 高等学校（全日制・定時制） | |
| 5. 特別支援学校 | |
| 6. 専門学校 | |
| 7. 1～6以外（具体的に：_____） | |
| 8. 定期的な教育・保育を利用していない | |

問16(2) あなたは、児童(18歳未満の方)向けのサービスについて、今後、神戸市において、どのようなサービスを充実させるべきだと思いますか。
あなたにとって最も必要だと思うものから順に3つまで選んでください。

(あてはまるものを3つまで○)

1. 身近な地域での医療(障害児訓練を除く)
2. 乳幼児への定期健診
3. 身近な地域での相談
4. 計画相談支援※1・障害児相談支援
5. 障害児通所支援サービス
(児童発達支援※2、放課後等デイサービス※3など)の充実
6. 障害児入所支援サービスの充実
7. 保育所での障害児保育の拡充
8. 必要なときに一時的に利用できる託児サービスの充実
9. 自立に向けた障害児への専門的な教育の充実
10. 居住地の小中学校での教育の機会の拡充
11. 安心して遊べる機会・場の充実
12. 療育センターなどにおける障害児訓練(リハビリ)
13. 1~12以外(具体的に:)
14. 特にない
15. わからない

※1 計画相談支援: 特定相談支援事業者が生活に対する意向や悩みを聞きながらサービス等利用計画を作成し、障害福祉サービス事業者と連絡調整を行います。また、サービスが適切に提供されているかを確認して、利用計画の定期的な見直しを行うサービスです。

※2 児童発達支援: 障害のある子どもに対し、通所により、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行う、児童福祉法に基づくサービスです。

※3 放課後等デイサービス: 学校に通学する障害のある子どもに対し、放課後や夏休みなどの長期休暇中において、生活能力向上のための訓練などを継続的に行う、障害児通所支援のサービスです。

とい
問16(3) 現在、あなたが望んでいる進路（進学や就職、その他）はどのようなこと
でしようか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 小中学校（通常学級）進学
2. 小中学校（特別支援学級）進学
3. 高等学校進学
4. 特別支援学校（小・中・高学部）進学
5. 専門学校進学
6. 大学・短期大学進学
7. 一般企業・事業所への就職
8. 1～7以外（具体的に： _____)
9. わからない



あなたの暮らしの状況についてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問18(1) 現在あなたが暮らしているところは、以下のうちどれにあたりますか。
 住民票上の住所などにかかわらず、実際に暮らしているところについてお答え
 ください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--|---|---|
| <p>1. 持家（あなた、またはあなたの家族が所有する住宅やマンションなど）</p> <p>2. 公社・公団（都市再生機構）などの賃貸住宅</p> <p>3. 市営住宅・県営住宅などの公営住宅</p> <p>4. 民間の賃貸住宅・借家</p> <p>5. 児童の入所施設（18歳未満の方が入所する施設）</p> <p>6. 障害者支援施設※1
 （18歳以上の方が入所する施設。高齢者向け施設を除く）</p> <p>7. 高齢者向け施設※2</p> <p>8. 救護施設※3</p> <p>9. グループホーム※4</p> <p>10. 病院（精神科病院を含む）</p> <p>11. その他（具体的に：</p> | } | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 問18(2)へ </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 問19へ </div> |
|--|---|---|

- ※1 障害者支援施設：障害者の方に対し、夜間に「施設入所支援」を行うとともに、昼間に「生活介護」「自立訓練」「就労移行支援」などを行う施設です。
- ※2 高齢者向け施設：介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設（療養病床）、有料老人ホームなど。
- ※3 救護施設：生活保護を受けていて、身体や精神の障害から一人では生活が困難な方が入所して生活支援を受ける施設です。
- ※4 グループホーム：障害のある方が地域の中で共同生活を行い、主に夜間に相談や日常生活上の援助を行う障害福祉サービス（共同生活援助）施設です。ケアホームはグループホームに一元化されています。

【問18(1)で1～4のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問18(2) あなたの現在のお住まいについて、困っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. トイレが使いにくい
2. 風呂が使いにくい (または、風呂がない)
3. 家の中に階段や段差があるなど、移動や家事が困難
4. 集合住宅の共用部分に階段や段差があり、移動が困難
5. 狭い
6. 自分専用 (または、自分と配偶者) の部屋がない
7. 日当たりが悪い
8. 老朽化している (古くなっている)
9. 騒音や振動がある
10. 家賃が高い
11. 立ち退きを要求されている
12. 交通の便が悪い
13. 1～12以外 (具体的に:)
14. 特にない



施設の利用状況についてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問19 現在、あなたは「通所型の福祉施設」などに家などから通っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 18歳未満の方が通う施設（児童発達支援、放課後等デイサービスなど）
2. 18歳以上の方が通う障害福祉サービスの施設
(生活介護事業所※1、自立訓練事業所※2、就労継続支援A型事業所※3、
就労継続支援B型事業所※4、就労移行支援事業所※5、
地域活動支援センター※6など)
3. 介護保険に基づく施設（デイサービス・デイケアなど）
4. 1～3以外（具体的に：)
5. 通所型の福祉施設などには通っていない

- ※1 生活介護事業所：常に介護が必要な方に、施設での入浴、排せつ、食事の介護や日常生活上の支援のほか、創作的活動や生産活動などの機会を提供する事業所です。
- ※2 自立訓練事業所：自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う事業所です。
- ※3 就労継続支援A型事業所：雇用契約に基づき、継続的就労が可能な障害のある方に対し、生産活動機会の提供や就労に必要な訓練などを行う事業所です。
- ※4 就労継続支援B型事業所：一般就労が困難な障害のある方に対し、雇用契約を締結せず、生産活動機会の提供や就労に必要な訓練などを行う事業所です。
- ※5 就労移行支援事業所：一般就労が可能と見込まれる障害のある方に対し、生産活動機会の提供や就労に必要な訓練、求職活動に関する支援などを行う事業所です。
- ※6 地域活動支援センター：障害のある方が通う日中活動の場として、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会との交流などに必要な援助を行います。

げんざい にゆうしよしせつ く かた とい
【現在、入所施設やグループホームで暮らしている方（10ページの問18(1)で5～9の
いづれかに答えた方）にお聞きします。】

とい しせつ う なか こま
問20 施設のサービスを受ける中で、困っていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 身の回りのことが自分では十分にできない
2. 健康状態に不安がある
3. 外出の機会が少ない
4. 人間関係がうまく築けない
5. 家族とあまり会えない
6. プライバシーが十分に保たれない
7. 施設の職員の対応に不満がある
8. 将来の生活に何となく不安を感じる
9. 施設の設備に不満がある
10. 一日の生活のリズムが自由にならない
11. 仕事や訓練に不満がある
12. 困ったときに相談する相手がいない
13. 1～12以外（具体的に：)
14. 特にない

【すべての方にお聞きします。】

問21(1) あなたは、将来の住まいと介助・介護・支援のあり方について、どのような希望を持っておられますか。最も希望するものを1つお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

<p>1. 家族（親・兄弟姉妹）と一緒に自宅で生活したい</p> <p>2. 地域で独立した生活がしたい (家族（親・兄弟姉妹）と離れて独立した生活がしたい)</p> <p>3. 結婚して夫婦で生活したい</p> <p>4. 児童の入所施設で生活したい</p> <p>5. 障害者支援施設で生活したい</p> <p>6. 高齢者向け施設で生活したい</p> <p>7. 救護施設で生活したい</p> <p>8. 専門の職員がいて共同生活ができる施設 (グループホームなど)を利用したい</p> <p>9. 病院など医療機関で生活したい</p> <p>10. 1～9以外 (具体的に：)</p> <p>11. わからない</p>	<p>→ 問22(1)へ</p> <p>→ 問21(2)へ</p> <p>→ 問22(1)へ</p>
---	--

【問21(1)で4～8のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問21(2) 入所時期はいつ頃を希望しますか。

(あてはまるもの1つに○)

<p>1. 1か月以内</p> <p>2. 1年以内</p> <p>3. 3年以内</p> <p>4. 5年以内</p> <p>5. 具体的な時期はわからないが、<u>将来的に入所</u>したい</p>

ちいき せいかつ かつどう き
地域での生活・活動についてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

問22(1) あなたは、ご自分が自宅・地域で生活する（または、生活したいと思う）ためには、あなたにとってはどのような条件が必要だと思いませんか。

最も必要だと思うものから順に5つまで選んで○をつけてください。

(あてはまるものを5つまで○)

1. 昼間の介護を頼める人がいること
2. 夜間などの介護を頼める人がいること
3. 主治医や医療機関が近くにあること
4. 食事の心配をしなくていいこと（配食サービス）
5. 掃除や洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること
6. 昼間のサービスを提供する事業所などに通えること
7. 必要なときに数日間、施設に泊まりに行くサービス（ショートステイ）を利用できること
8. 医療機関・施設に通うための送迎が受けられること
9. リフト付自動車などを利用して外出できること
10. 外出の際に介助する人（ガイドヘルパー）を頼めること
11. 安心して利用できる相談員や相談窓口があること
12. 各種サービス利用や手続きを一括して頼めること
13. 生活するのに必要な収入が十分あること
14. 金銭や財産管理を安心して任せられること
15. 家の中の段差などが改修されること
16. 近隣・地域が理解・協力してくれること
17. 身近に話や相談、頼みごとのできる友人がいること
18. 安心して住み続けられる家があること
19. 仲間と一緒に住める家（グループホームなど）があること
20. 家族と同居できること
21. 1～20以外（具体的に：)
22. わからない

とい 問22(2) あなたが地域活動に参加する（または、参加したいと思う）ために必要だと
 おも 思うことは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 通所施設で地域活動が行われるなど、普段利用している場所で
 住民との交流機会があること
2. 施設や地域のイベントで地域の人と交流し、顔見知りになること
3. 地域で気軽に利用できる趣味の場（絵・スポーツなど）があること
4. 家族以外で、一緒に活動してくれる人がいること
5. 休日にも利用でき、気軽に立ち寄れる場所（喫茶店など）があること
6. 地域の余暇活動の情報を手軽に知ることができること
7. 地域活動に参加するときに、送迎や移動の支援が受けられること
8. 手話通訳やコミュニケーションボードによる意思の伝達など、
 意思疎通支援が地域活動に参加したときに受けられること
9. 障害者だからといって、差別したり、無視したりしないこと
10. 障害者同士が集まる場があること
 （セルフヘルプ（セルフヘルプグループやピアカウンセリングなど））
11. 1～10以外（具体的に：)
12. わからない

とい 問22(3) 地域の中ではさまざまな地域活動が行われていますが、今後あなたが
 参加・協力したいものは何ですか。（現在参加しているものも含む）

(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の人たちの交流行事（運動会、防災訓練、夏祭りなど）
2. 一人暮らし高齢者の話し相手・相談相手
3. 自分たちと同じ障害のある人の話し相手・相談相手、支援活動
4. 買い物やごみ出しの手伝い
5. 家の前や地域の清掃活動
6. 地域の子どもたちとの交流行事
7. 通学時の子どもたちの見守り
8. 地域の防犯パトロール
9. 1～8以外（具体的に：)
10. 参加・協力したいものはない

とい ちいきかつどうしえん りよう
問22(4) あなたは地域活動支援センターをどれぐらい利用していますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 現在、週しゅうに1回以上利用している
2. 現在、月つきに数回利用している
3. 現在、年ねんに数回利用している
4. この1年間ねんかんぐらいは利用していないが、過去かこに利用したことがある
5. 一度いちども利用したことはない

にちじょう がいしゅつ いどう き
日常の外出や移動についてお聞きします。

とい げんざい がいしゅつ もっと りよう いどうしゅだん なに
問23(1) 現在、あなたが外出するときに最もよく利用する移動手段は何ですか。

りよう かいすう いちばんおお こと
利用する回数かいすうが一番多いものいちばんおおをお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. バス・鉄道などの公共交通機関てつどう こうきょうこうつうきかん
2. タクシー
3. 自家用車じかようしゃ
4. 自転車じてんしゃ
5. 1～4以外の移動手段いがい いどうしゅだん (具体的に：ぐたいてき)
6. 徒歩とほ (シニアカー、車椅子くるまいすを含むふく)

とい とい こと いどうしゅだん げんざい ひんど
問23(2) 問23(1)でお答えいただいた移動手段では、現在あなたはどれぐらいの頻度
で外出がいしゅつされていますか。(あてはまるもの1つに○)

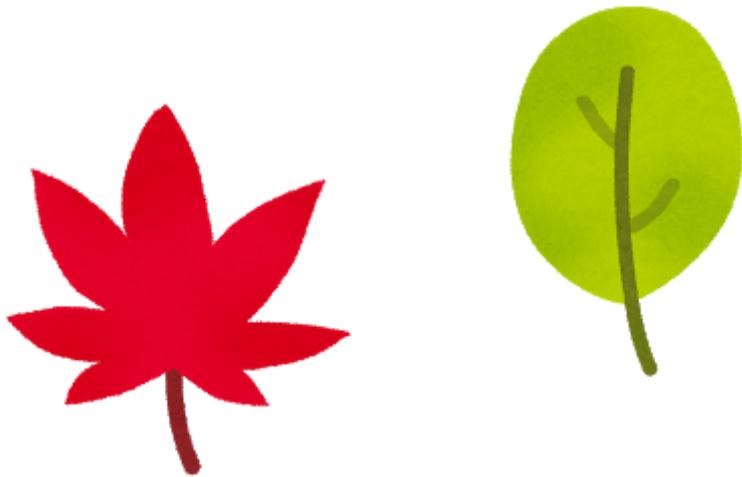
- | | |
|---|---|
| 1. 週 <small>しゅう</small> に6日以上 <small>にちいじょう</small> | 5. 月 <small>つき</small> に2～3日 <small>にち</small> |
| 2. 週 <small>しゅう</small> に4～5日 <small>にち</small> | 6. 月 <small>つき</small> に1日 <small>にち</small> |
| 3. 週 <small>しゅう</small> に2～3日 <small>にち</small> | 7. 月 <small>つき</small> に1日未満 <small>にちみまん</small> |
| 4. 週 <small>しゅう</small> に1日 <small>にち</small> | |

問23(3) 問23(1)で答えいただいた移動手段を使って、現在あなたはどのような
 目的で外出されることが多いですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 通勤や通学のため
2. 福祉施設、作業所、障害福祉サービス事業所などへの通所のため
3. 買い物や銀行、郵便局、散髪など、日常生活上の必要のため
4. 病院などへの通院のため
5. 市役所・区役所・福祉事務所など、役所への用事のため
6. 就職活動のため (企業、ハローワークなど)
7. スポーツ活動・観戦のため
8. 趣味や創作活動のため
9. グループ活動への参加のため
10. 友人とのつきあいなどのため
11. 散歩、気晴らし
12. その他 (具体的に：)

問23(4) 問23(3)で答えいただいた目的で、最もよく行く場所まで、平均してど
 れぐらいの時間がかかりますか。 (片道平均) (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 10分未満 | 3. 30分以上 1時間未満 |
| 2. 10分以上30分未満 | 4. 1時間以上 |



とい げんざい い か こうべし じよせいせいど りよう
問23(5) 現在、あなたは以下の神戸市の助成制度を利用していますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 福祉乗車証(福祉パス)
ふくしじようしゃしやう ふくし
2. 自動車燃料費助成制度
じどうしゃねんりようひじよせいせいど
3. 重度心身障害者タクシー利用助成制度
じゆうどしんしんしやうがいしや りようじよせいせいど
4. これらの制度は利用していない
せいど りよう

とい がいしゆつ こま しんばい
問23(6) あなたが外出するときに、困ったり、心配になったりすることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. バスや鉄道などの便が少ない(路線がないなど)
てつどう びん すく ろせん
2. バスや鉄道などが乗りにくい
てつどう の
(乗降口に段差がある、車椅子スペースがないなど)
じようこうぐち だんさ くるまいす
3. バスや鉄道などの乗り方の表示や建物への案内表示がわかりにくい、
見えにくい
てつどう の かた ひやうじ たてもの あんないひやうじ
4. 障害者用の駐車場がない、または少ない
しょうがいしやよう ちゆうしゃじよう すく
5. 歩道に問題が多い(狭い、障害物が多い、誘導ブロックがないなど)
ほどう もんだい おお せま しょうがいぶつ おお ゆうどう
6. 建物の設備が利用しにくい(階段、トイレなど)
たてもの せつび りよう かいだん
7. 休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど)
きゆうけい ばしょ すく みちか こうえん ほどう
8. 介助者がいないと外出できない
かいじよしゃ がいしゆつ
(介助者がいない、介助者を頼むと利用料を負担しなければならないなど)
かいじよしゃ かいじよしゃ たの りようりよう ふたん
9. ジロジロ見られたりなど、周りの人の目が気になる
み まわ ひと め き
10. 発作など突然の身体の変化が心配
ほっさ とつぜん しんたい へんか しんばい
11. 困ったときにどうすればいいのか、誰に聞いたらいいのかわからないので心配
こま だれ き しんばい
12. 鉄道が遅れたときなど、緊急時の情報がわかりにくい
てつどう おく きんきゆうじ じやうほう
13. 1～12以外(具体的に：)
14. 特にない
とく
15. 外出したいと思わない
がいしゆつ おも

しゅうろうじょうきょう
就 労 状 況 についてお聞きします。

と
問24 現在、あなたは働いていますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 一般企業に勤めている	}	→	と 問25(1)へ
2. 自営業など、事業をしている			
3. 特例子会社※で働いている	}	→	と 問26へ
4. 就労継続支援A型事業所で働いている			
5. 就労継続支援B型事業所で働いている			
6. 就労移行支援事業所・地域活動支援センターなどで、 作業訓練や生産活動を行っている(生活介護を含む)	}	→	と 問27(1)へ
7. 年齢や心身の状態、家庭の事情などで働けない			
8. 7以外の理由で働いていない			

と
※特例子会社：障害者雇用促進法に基づく障害のある人の雇用に特別の配慮をした子会社
です。



【問24で1～4のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問25(1) 現在、どのようなお仕事をされていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 運搬・清掃・包装などの仕事
(例：配達員、ビル清掃、製品梱包作業、倉庫作業、食器洗浄・商品品出し・
陳列作業などの軽作業など)
2. 事務的な仕事
3. 看護・介護ヘルパー
4. サービスの仕事 (例：接客、クリーニング、調理補助など)
5. 生産工程の仕事 (例：食品・機械部品・衣類などの製造など)
6. 専門的・技術的な仕事 (例：医療技術者、相談員、教員、デザイナーなど)
7. 販売の仕事 (例：スーパー・コンビニ・飲食物品などの販売店員など)
8. 農林漁業の仕事
9. 建設・土木の仕事
10. 警備の仕事
11. その他 (具体的に：)

問25(2) 現在、どのようなかたちで働いていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 正社員
2. パート・アルバイト
3. 契約社員・嘱託
4. 派遣社員
5. 自営業
6. 内職
7. 特例子会社
8. 就労継続支援A型事業所
9. その他 (具体的に：)

問25(3) 1か月の給料(税込・月平均)はどれぐらいですか。

※賞与は含まずにお答えください。

約 (万 千円)

→ 25 ページの間28へお進みください。

【問24で5～6のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問26 1か月の工賃収入は平均どれぐらいですか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|------------|----|------|
| 1. 収入なし | 2. 収入あり (約 | まん | せんえん |
| | | 万 | 千円) |

【問24で5～8のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問27(1) 現在、一般企業や自営業、特例子会社、就労継続支援A型事業所などで働いていない理由は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 働きたいが、就職先が見つからない (就職活動中) |
| 2. 働きたいが、自分に合った・やりたい仕事が見つからない |
| 3. 自分に合った環境が整っていない (障害を理解してもらえないなど) |
| 4. 職場の建物の構造 (入口の段差など) が整備されていない |
| 5. 就労移行支援事業所などの職業訓練を受けている |
| 6. 高齢のため、働くことができない |
| 7. 障害や病気で、働くことができない |
| 8. 家庭の事情などで、働くことができない (家事、育児や家族の介護など) |
| 9. 一般企業や自営業などでは働きたくない |
| 10. 年金や生活保護があるので、働かなくてもよいと思う |
| 11. 自分に他に収入・貯金があるので、働かなくてもよいと思う |
| 12. 家族に他に収入・貯金があるので、働かなくてもよいと思う |
| 13. 経済的には必要だと思うが、働かなくてもよいと思う |
| 14. 働くこと以外に、意義のあることがある |
| 15. その他 (具体的に : |

問27(2) あなたはこれまでに働いた経験がありますか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--|---|-----------|
| 1. 一般企業や自営業などで働いたことがある
(特例子会社・就労継続支援A型事業所を含む) | } | → 問27(3)へ |
| 2. 現在は働いていないが、就労継続支援B型事業所や
就労移行支援事業所・地域活動支援センターなどで
作業訓練や生産活動を行っていたことがある
(生活介護を含む) | | |
| 3. 今まで全く働いたことがない | | |

【問27(2)で「1. 一般企業や自営業などで働いたことがある」と答えた方にお聞きします。】

問27(3) 一般企業や自営業などの仕事を辞めたのはどのような理由ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 倒産・人員整理など会社の都合で
2. 仕事が大変すぎたから
3. 給料が安かったから
4. 能力が生かせなかったから
5. 人間関係がうまくいかなかったから
6. 通勤が負担だったから
7. いじめ、パワハラ、セクハラなどがあったため
8. 病気のため
9. 家庭の事情などのため
10. 雇用期間の満了
11. 定年退職
12. その他(具体的に: _____)

【問24で5～8のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問27(4) 今後、あなたは一般企業や自営業などで働きたいですか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 正社員として働きたい 2. パート・アルバイトとして働きたい 3. 契約社員・嘱託として働きたい 4. 派遣社員として働きたい 5. 自営業をしたい 6. 在宅勤務や内職をしたい 7. 特例子会社で働きたい 8. 就労継続支援A型事業所で働きたい 9. 1～8以外(具体的に: _____) | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 問27(5)へ </div> |
| <ol style="list-style-type: none"> 10. 年齢や心身の状態、家庭の事情などで、
一般企業・自営業などでは働けない 11. 働きたくない | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 問28へ </div> |

【問27(4)で1～9のいずれかに答えた方にお聞きします。】

問27(5) 週に何日勤務したいですか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 週4日以上
2. 週2～3日
3. 週1日
4. その他(具体的に:)

問27(6) 一日に何時間勤務したいですか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 4時間未満
2. 4時間以上6時間未満
3. 6時間以上
4. その他(具体的に:)

問27(7) 現在、あなたは仕事を探していますか。また、それはどのような方法ですか。 (あてはまるものすべてに○)

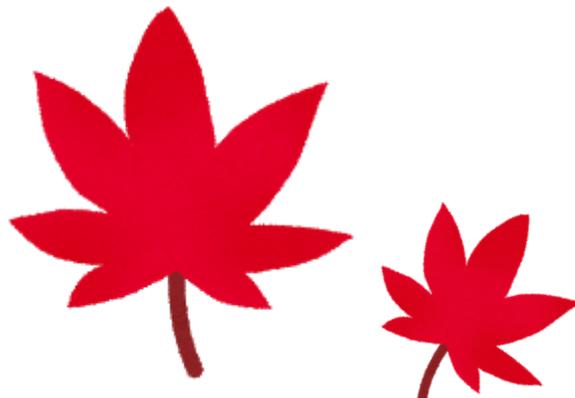
1. ハローワークで紹介してもらう
2. 障害者就業・生活支援センターで紹介してもらう
3. 学校で紹介してもらう
4. 職業訓練を受けたところで紹介してもらう
5. 通所施設・作業所などで紹介してもらう
6. 障害者団体などに紹介してもらう
7. 知人などに紹介してもらう
8. 家族に見つけてもらう、家族の仕事を手伝う
9. 求人雑誌や新聞の求人欄などを見て、自分で応募する
10. インターネットなどで求人情報を調べて、自分で応募する
11. 自分で仕事を始める
12. 1～11以外(具体的に:)
13. 仕事は探していない

【すべての方にお聞きします。】

問28 今後、あなたは日中にどんなことをして過ごしたいですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 正職員として働きたい
2. パート・アルバイトとして働きたい
3. 契約社員・嘱託として働きたい
4. 派遣社員として働きたい
5. 自営業をしたい
6. 自宅で手作業やパソコン・インターネットなど（ICT）を使って仕事をしたい
（在宅勤務）
7. 自宅で内職をしたい
8. 障害者施設や事業所などで、工賃を得る仕事をしたい
9. 障害者施設や事業所などで、工賃を得なくてもよいので、ゆっくり過ごしたい
10. 障害者団体の活動をしたい
11. ボランティア活動をしたい
12. 趣味の活動を行いたい
13. 自宅で過ごしたい
14. 入所施設や病院で過ごしたい
15. 公園やゲームセンターなど、自分の居場所を見つけて過ごしたい
16. その他（具体的に：）



問29 今後、神戸市で障害のある人が就労していくために、どのようなことが必要だとあなたは思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段が確保できること、通勤のサポートが確保できること
2. 職場に障害者に配慮した設備などが整っていること
3. 短時間勤務や週の数日のみ働ける職場を増やすこと
4. 在宅で働くことができること
5. 職場に障害の理解やサポートがあること
6. 職場に相談に乗ってくれる人がいること
7. 就労後のフォローや援助など、職場と支援機関の連携があること
8. 就労訓練などが企業のニーズに合ったものであること
9. 困ったとき、職場以外で相談に乗ってくれるところがあること
10. 障害者同士が仕事の悩みを語り合う場があること
(セルフヘルプ (セルフヘルプグループやピアカウンセリングなど))
11. 仕事探しの相談、情報提供などが充実していること
12. 職業訓練などの機会が充実していること
13. 自分が望む (自分に合った) 業種・職種・仕事内容が確保されていること
14. 1～13以外 (具体的に:)
15. わからない



相談支援の利用についてお聞きします。

問30(1) あなたは現在、障害者のための福祉サービスについて、どのようなところから、どのような手段で情報を得ていますか。最もよく利用するものから順に4つまで選んでください。(あてはまるものを4つまで○)

1. 市の広報紙・パンフレットなど
2. 各区保健福祉部（福祉事務所、保健センター）
3. その他の市の窓口（児童相談所、総合療育センター、障害者福祉センター、在宅障害者福祉センターなど）
4. 障害者地域生活支援センター
5. 障害者地域生活支援センター以外の相談支援事業所（計画相談支援事業所、障害児相談支援事業所）
6. その他の相談窓口（社会福祉協議会、こうべ市民福祉振興協会、難病相談室など）
7. ハローワークや障害者職業センター
8. 障害者就労推進センター
9. 医療機関、主治医
10. テレビやラジオ
11. 新聞や雑誌
12. ファックス
13. パソコンでのインターネット（メール、SNS やウェブサイトの閲覧）
14. 携帯電話・スマートフォンでのインターネット（メール、SNS やウェブサイトの閲覧）
15. 家族や親戚
16. 友人・知人、仲間
17. 福祉施設などの職員
18. ホームヘルパーやボランティアなど、介助を頼んでいる人・団体
19. 福祉施設や障害者団体などの機関紙・パンフレットなど
20. 点字情報
21. 音声コードやその他読み取り機能などの利用
22. 手話通訳
23. 1～22以外（具体的に：)
24. サービスについて情報を得る手段がない

問31へ

問30(2)へ

問31へ

【問30(1)で「21. 音声コードやその他読み取り機能などの利用」と答えた方にお聞きします。】

問30(2) 現在、あなたが利用されているものをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 音声コード読み取り専用の機械で音声コードを読み取っている
2. 携帯電話(スマートフォン)で音声コードを読み取っている
3. 携帯電話(スマートフォン)の読み上げ機能を使用している
4. デイジー版(CD-ROM)を使用している
5. その他(具体的に:)

【すべての方にお聞きします。】

問31 福祉サービスに関する情報のうち、現在のあなたにとってどのような情報が必要ですか。最も必要だと思うものから順に2つまで選んでください。

(あてはまるものを2つまで○)

1. 日常生活について
2. 経済的なことについて
3. 障害や病気について
4. 介護・介助について
5. 就職について
6. その他(具体的に:)

問32(1) 現在、あなたは計画相談支援・障害児相談支援を利用していますか。

(あてはまるもの1つに○)

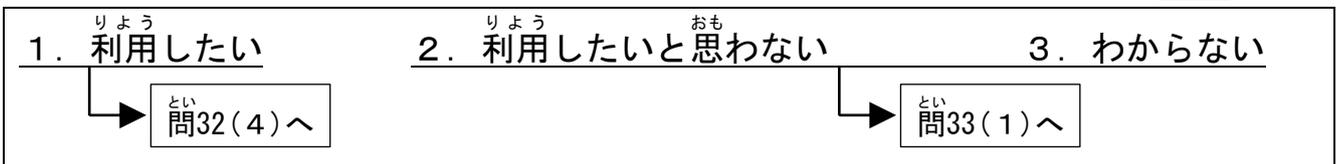
1. 計画相談支援を利用している
2. 障害児相談支援を利用している
3. 利用していない
4. わからない

とい げんざい しょうがいふくし どう りょうけいかく さくせい
 問32(2) 現在、あなたの障害福祉サービス等の利用計画はどなたが作成されていま
 すか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 計けいかく相そう談だん支し援えん事じ業ぎょう所しょまたは障しょう害がい児い相そう談だん支し援えん事じ業ぎょう所しょの相そう談だん支し援えん専せん門もん員いん
2. あなた本人ほんにん (セルフプラン)
3. 家か族ぞく・保ほ護ご者しゃ (セルフプラン)
4. サさーさビびスす事じ業ぎょう所しょ (セルフプラン)
5. 利り用よう計けい画かくをを作さく成せいしてしていいなない
6. そたのぐ他たい (具ぐ体たい的てきに：)

【問32(1)で「3. 利り用ようしてしていいなない」「4. わかららなない」と答こたえかたたた方かたにきおき聞きします。】

とい こんご けいかくそうだんしえん しょうがいじそうだんしえん りょう おも
 問32(3) 今こん後ご、あなたたはは計けい画かく相そう談だん支し援えん・障しょう害がい児い相そう談だん支し援えんをを利り用ようししたたいいとと思おもいいまますすか。
 (あてはまるもの1つに○)



【問32(3)で「1. 利り用ようししたたい」と答こたえかたたた方かたにきおき聞きします。】

とい けいかくそうだんしえん しょうがいじそうだんしえん りょう げんざいりょう りゆう
 問32(4) 計けい画かく相そう談だん支し援えん・障しょう害がい児い相そう談だん支し援えんをを利り用ようししたたいいがが、げん現ざい利り用りししてていいなないい理り由ゆうは
 何なにでですすか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 利り用ようででききるる事じ業ぎょう所しょががななかかつつた (事じ業ぎょう所しょにに利り用りをを断ことわらられれた)
2. 利り用りししたた事じ業ぎょう所しょのの対たい応おうにに不ふ満まんががああつつた
 具ぐ体たい的てきに：

3. 利り用りししたた事じ業ぎょう所しょがが自じ分ぶんにに合あわわななかかつつた
 具ぐ体たい的てきに：

4. そももも、制せい度どににつしてて知しららななかかつつた
5. セさルるフふラらンんでで作さく成せいすするるかから
6. そたのぐ他たい (具ぐ体たい的てきに：)

しょうがい ひと たい さべつ りかい き
障害のある人に対する差別や理解などについてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

と
問33(1) あなたは、これまでの日常生活の中で、障害を原因とした差別や偏見を受けたことがありますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. ある	2. ない	3. わからない
→ 問33(2)へ		→ 問33(4)へ

【問33(1)で「1. ある」と答えた方にお聞きします。】

と
問33(2) どのような場所・場面で差別や偏見を受けましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園、保育所、認定こども園
2. 学校
3. 職場・アルバイト先
4. 仕事を探すとき
5. 買い物するとき
6. スポーツ活動・余暇を楽しむとき
7. 病院などの医療機関
8. 利用している施設や事業所
9. 行政機関 (警察・消防を含む)
10. 自分が住んでいる地域
11. 旅行先の地域や宿泊施設
12. バス・鉄道・船・飛行機、あるいはそれらの乗り場
13. その他の場所・場面 (具体的に:)

とい
問33(3) どのような差別や偏見を受けましたか。よろしければ、あなたの受けた差別
や偏見の具体的な内容をお書きください。

じゆうきじゆつらん
自由記述欄

【すべての方にお聞きします。】

問33(4) 日常生活での悩みや困ったことがあった場合や、差別・偏見を受けた場合に、誰(どこ)に相談したり助けを求めようと考えておられますか。あなたのお気持ちの強いものから順に4つまで選んでください。(あてはまるものを4つまで○)

1. 家族や親戚などの身内
2. 友人・知人
3. 障害者仲間
4. 学校の先生または職場の上司
5. 病院などの医療関係者(主治医、看護師、相談員など)
6. 福祉施設などの職員
7. ホームヘルパーやガイドヘルパーなど
8. 障害者地域生活支援センター
9. 障害者地域生活支援センター以外の相談支援事業所
(サービス利用の計画を作成したり、サービス事業者との連絡を行って
くれる事業所(計画相談支援事業所、障害児相談支援事業所))
10. 神戸市障害を理由とする差別に関する相談窓口
11. その他の相談窓口
(社会福祉協議会、こうべ市民福祉振興協会、難病相談室など)
12. 障害者就労推進センター
13. 各区保健福祉部(福祉事務所、保健センター)
14. 民生委員、児童委員
15. 身体障害者相談員、知的障害者相談員
16. 警察、法務局、その他の行政機関
17. 弁護士(会)
18. 障害者団体、ボランティアなど
19. 1～18以外(具体的に：)
20. 相談したり助けを求める先がない・思いつかない

問34 あなたは以下について知っていますか。 (あてはまるものそれぞれ1つに○)

	知っている	知らない
[A] 4月2日は「世界自閉症啓発デー」	1	2
[B] 4月2日から7日までは「発達障害週間」	1	2
[C] 9月1日から30日までは「障害者雇用支援月間」	1	2
[D] 12月3日から9日までは「障害者週間」	1	2

問35(1) 神戸市では、市民向け講演会の開催や印刷物の発行・配布など、各種市民啓発事業を行っています。そこで、今まで、啓発事業に参加されたり印刷物を手に取られるなどされたことはありますか。 (あてはまるもの1つに○)

1. ある → 問35(2)へ

2. ない → 問35(3)へ

3. わからない → 問35(4)へ

【問35(1)で「1. ある」と答えた方にお聞きします。】

問35(2) それはどんな事業ですか。

自由記述欄

→ 問35(4)へ

【問35(1)で「2. ない」と答えた方にお聞きします。】

問35(3) 今まで、啓発事業に参加されたり印刷物を手に取られたことがない理由は何ですか。

自由記述欄

【すべての方にお聞きします。】

問35(4) 今後、あなたはどのような啓発事業（講演会・印刷物発行・ウェブサイト掲載など）があれば参加したいですか。

自由記述欄

問36(1) 神戸市が主催している、障害者福祉関係のセミナーや研修会に参加されたことがありますか。（あてはまるもの1つに○）

1. ある

問36(2)へ

2. ない

問36(3)へ

3. わからない

問37(1)へ

【問36(1)で「1. ある」と答えた方にお聞きします。】

問36(2) そのセミナーや研修会は、何を見て知りましたか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 新聞（新聞名：）
2. 広報紙こうべ
3. チラシ等（設置場所：）
4. ウェブサイト（インターネット）
5. 家族や友人・知人からの情報
6. その他（具体的に：）

問37(1)へ

【問36(1)で「2. ない」と答えた方にお聞きします。】

問36(3) 神戸市が主催するセミナーや研修会に参加されたことがない理由は何ですか。

自由記述欄

【すべての方にお聞きします。】

問37(1) あなたは以下について知っていますか。(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	知っている	知らない
[A] 障害者の雇用の促進等に関する法律 (障害者雇用促進法)	1	2
[B] 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)	1	2
[C] 神戸市障害を理由とする差別に関する相談窓口	1	2
[D] 神戸市みんなの手話言語条例	1	2
[E] 手話啓発講座	1	2
[F] ヘルプマークまたはヘルプカード	1	2

【問37(1)[C]で、神戸市障害を理由とする差別に関する相談窓口を「知っている」と答えた方にお聞きします。】

問37(2) あなたは、神戸市障害を理由とする差別に関する相談窓口に相談したことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

【問37(1)[F]で、ヘルプマークまたはヘルプカードを「知っている」と答えた方にお聞きします。】

問37(3) あなたは、ヘルプマークまたはヘルプカードを持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ヘルプマークを持っています
2. ヘルプカードを持っています
3. いずれも持っていない

さいがいじ き
災害時のことについてお聞きします。

【すべての方にお聞きします。】

とい かぞく ふざい ばあい ひとりぐ ばあい きんじよ たす ひと
問38(1) 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただを助けてくれる人はいますか。 (あてはまるもの1つに○)

1. いる

2. いない

3. わからない

とい げんざい さいがいじ きんきゆうじ きようりよく もと あいて
問38(2) 現在、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手は誰ですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族

2. 友人・知人、職場の人

3. 近所の人・地域の人

4. 区役所の職員

5. 医療機関の職員

6. 福祉サービス事業所の職員

7. 障害者地域生活支援センターなど、相談支援事業所の職員

8. 1～7以外 (具体的に:)

9. いない



とい
問38(3) あなたが台風や地震などの災害時に困ることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

【台風や地震が起きたとき】

1. 災害で危険な状態であることをすぐに気づくことができない
2. 災害状況や避難について、(テレビ・携帯電話・防災無線などから) 情報を得ることが難しい
3. 自分で判断して身を守る行動をとることが難しい
4. 周囲の人(近所や家族)へ助けを求めることが難しい

【自宅などで長い間待機するとき】

5. 投薬や治療が受けられない
6. 補装具の使用が困難になる
7. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
8. 食料・水の配給など、必要な情報を得ることが難しい

【避難が必要になったとき】

9. どこに逃げればよいかわからない
10. 安全なところまで迅速に避難することができない
11. 周囲とコミュニケーションがとれない

【避難所で生活するとき】

12. 避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安である
13. 障害について、避難先の人たちの理解が得られるか不安である
14. 避難先で必要な情報が得られるか不安である

【その他】

15. 使用している医療機器の電源確保が難しい
16. 1~15以外(具体的に:)
17. 特にない

とい 問39 あなたは福祉避難所^{ふくしひなんじょ}※についてご存知^{ぞんじ}ですか。

(あてはまるものそれぞれ1つに○)

	知っている	知らない
[A] ^{りよう} 什么时候に利用できるか	1	2
[B] ^{じぶん す ちいき} 自分が住んでいる地域のどこにあるか	1	2

※福祉避難所^{ふくしひなんじょ}：避難所^{ひなんじょ}での生活^{せいかつ}において、何らか^{なん}の特別な^{とくべつ}配慮^{はいりょ}を要^{よう}する人々^しのために、市^しが二次^{にじてき}的に開設^{かいせつ}する避難所^{ひなんじょ}の事です。

とい 問40(1) 現在^{げんざい}、あなたは地域^{ちいき}や施設^{しせつ}、職場^{しょくば}、学校^{がっこう}などでの防災訓練^{ぼうさいくんれん}に参加^{さんか}していますか。
(あてはまるもの1つに○)

1. ^{さんか} 参加 ^{さんか} している	}	→	とい 問41へ
2. ^{さんか} ときどき参加 ^{さんか} している			
3. ^{か こ さんか} 過去 ^{かこ} に参加 ^{さんか} したことはあるが、 ^{げんざい} 現在 ^{げんざい} は参加 ^{さんか} していない	}	→	とい 問40(2)へ
4. ^{いま} 今 ^{いま} まで全 ^{まった} く参加 ^{さんか} したことがない			

【^{とい}問40(1)で「3. ^{か こ さんか}過去^{かこ}に参加^{さんか}したことはあるが、^{げんざい} 現在^{げんざい}は参加^{さんか}していない」「4. ^{いま} 今^{いま}まで全^{まった}く参加^{さんか}したことがない」と答^{こた}えた方^{かた}にお聞^ききします。】

とい 問40(2) 防災訓練^{ぼうさいくんれん}に参加^{さんか}しない理由^{りゆう}は何^{なに}ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. ^{しんたいてき りゆう} 身体的 ^{しんたいてき} な理由 ^{りゆう} などで参加 ^{さんか} が困難 ^{こんなん} である
2. ^{さんか} 参加 ^{さんか} しづらい雰囲気 ^{ふんいき} である
3. ^{にちじ つごう あ} 日時 ^{にちじ} の都合 ^{つごう} が合 ^あ わない
4. ^{めんどう} 面倒 ^{めんどう} くさい、おっくうだ
5. ^{ぼうさいくんれん じっし} 防災訓練 ^{ぼうさいくんれん} が実施 ^{じっし} されていない
6. ^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 ^{ぼうさいくんれん} があることを知 ^し らない
7. ^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 ^{ぼうさいくんれん} があることは知 ^し っているが、 ^{こえ} 声 ^{こえ} をかけてもらえない
8. ^{た ぐたいてき} その他 ^た (具体的 ^{ぐたいてき} に：)

【すべての方にお聞きします。】

問41 あなたは、買い物やサービスを受けたときなどに、何かトラブルにあったことはありますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 家に業者が来て、無理に物を買わせようになった (買わされた)
2. 家に業者が来て、無理に貴金属などを買取られようになった (買取られた)
3. 買った物が、業者の説明と全く違う内容のものだった
4. 排水管などを「無料で点検します」と家に業者が来て、点検してもらったら「修理が必要」と言われ、高いお金を請求された
5. 商品の数や品質をごまかされた
6. 歩いていたら声をかけられて、無理に物を買わせようになった (買わされた)
7. 1～6以外 (具体的に:)
8. トラブルにあったことはない



いけん ようぼう き
ご意見・ご要望などをお聞きします。

とい た いけん ようぼう じゆう か ほんにんいがい
問42 その他、みなさんのご意見・ご要望などをご自由にお書きください。ご本人以外
きにゆうしゃ かた いけん
の記入者の方のご意見でもかまいません。ただし、どなたのご意見であるのかお書き
ください。（「本人」「母親」「兄」「子ども」など）

じゆうきじゆつらん
自由記述欄

いけん
どなたの意見ですか [

ほんにん
(本人からみて)]

かいじょ しえんしゃ じょうきょう き
介助・支援者の状況についてお聞きします。

◆ここからは、調査対象者（調査票の宛名の方）を介助・支援されているご家族・ご親戚の方にお聞きします。介助・支援者がいない場合は記入の必要はありません。複数の方が介助・支援を担っておられる場合は、介助・支援に携わる時間が最も長い方の状況をお答えください。

とい ちょうさたいしょうしゃ かいじょ しえん かた ねんれい まんなんさい
問43(1) 調査対象者を介助・支援している方の年齢は、満何歳ですか。

れい わがねん がつまつげんざい
(令和元年10月末現在)

まん () さい
満 () 歳

とい ちょうさたいしょうしゃ かいじょ しえん かた げんざい けんこうじょうたい
問43(2) 調査対象者を介助・支援している方の現在の健康状態はいかがですか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 医院・病院に行くこともなく、健康である
2. 医院・病院に行くことはないが、あまり健康とはいえない
3. ときどき（定期的に）医院・病院に通っている
4. 入院や手術が必要な健康上の問題がある
5. その他（具体的に：)



とい
問43(3) 介助・支援に関して、現在お困りになっていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 医療費や交通費などの経済的負担が大きい
2. 福祉サービスの負担(手続きや利用料)が大きい
3. 介助・支援のために、勉強ができない
4. 介助・支援のために、十分な収入を得ることができない
5. 介助・支援のために、希望する仕事に就くことができない
6. 介助・支援のために、家事ができない
7. 介助・支援のために、自由に外出できない
8. 介助・支援のために、自分の時間が持てない
9. 介助・支援のために、心身ともに疲れる
10. 将来の見通しが立てられない
11. 自分の健康について不安がある
12. 緊急時などに頼れる先がない
13. 調査対象者以外にも世話が必要な高齢者や子どもがいる
14. 介助・支援に親戚・職場や社会の理解がない
15. 1～14以外(具体的に:)
16. 特にない

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

